

経営健全化方針に基づく取組状況（令和5年度）

○法人名：つがる地球村株式会社

○経営健全化方針を策定した理由：

令和元年度に債務超過額が13,160千円発生したため、策定したもの。

○財政的リスクの状況

	令和元年度 決算	令和2年度 決算	令和3年度 決算	令和4年度 決算	目標達成年度 (令和6年度)
債務超過額（千円）	13,160	14,821	25,721	21,311	0
事業の内容に応じた時価で評価した場合の債務超過額（千円）	0	0	0	0	0
土地開発公社のうち債務保証又は損失補償の対象となっている保有期間5年以上の土地の簿価総額（A）（千円）	0	0	0	0	0
損失補償、債務保証及び短期貸付けの合計額（B）（千円）	0	0	0	0	0
標準財政規模（C）（千円）	12,477,277	12,683,361	13,210,307	13,019,001	—
実質赤字比率（%）	—	—	—	—	—
(A) / (C) (%)	—	—	—	—	—
(B) / (C) (%)	—	—	—	—	—

○主な取組状況（令和6年3月現在）

【法人自らによる経営健全化のための具体的な対応】

- ・コロナ禍により客離れ傾向を回復するため、宿泊企画の提供、キャンプ場ヘゲルを新設するなど、新たな企画を取り入れることにより、利用客の増加、増収につながった。
- ・キャンプ人口が増加傾向にあることから、オートキャンプ場の営業期間を2月末まで延長しところ、利用者数も増加し前年と比較し増収につながった。
- ・電気代高騰により施設運営に係る費用を抑制するため、施設消耗経費の節約、節減に努めた。
- ・テレビコマーシャルの追加放送、ホームページの充実による集客を図った。

【地方公共団体による財政的なリスクへの対処のための対応】

- ・ 毎月の経費の支出状況を確認し、経費節減や経営改善に向けた助言・指導を行った。
- ・ 経営健全化のために新型コロナウイルス感染症に関する国や地方公共団体の支援等の情報提供を行った。

○法人の財務状況

貸借対照表から

(千円)

	令和元年度決算	令和2年度決算	令和3年度決算	令和4年度決算
資産総額	33,740	56,848	43,132	52,415
（うち現預金）	(9,483)	(38,052)	(25,655)	(37,297)
（うち売上債権）	(7,623)	(4,160)	(4,670)	(5,061)
（うち棚卸資産）	(1,448)	(948)	(1,442)	(1,346)
負債総額	46,900	71,669	68,853	73,725
（うち当該地方公共団体からの借入金）	(0)	(0)	(0)	(0)
純資産額	△13,160	△14,821	△25,721	△21,311

損益計算書から

(千円)

	令和元年度決算	令和2年度決算	令和3年度決算	令和4年度決算
経常収益	154,746	137,505	144,821	182,417
経常費用	168,434	135,288	155,484	176,071
経常損益	△13,688	2,217	△10,663	6,345
経常外損益	0	△3,698	△57	△1,755
当期純損益	△13,868	△1,661	△10,900	4,410

以上